

新潟県歯科医師会における歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業

○ 事業名、事業実施体制および情報提供協力者

事業名：歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業

事業実施体制：新潟県（一般社団法人新潟県歯科医師会に委託）

情報提供協力者：一般社団法人新潟県歯科医師会

○ 事業内容等について

一般社団法人新潟県歯科医師会では、県からの委託事業として、復職を希望する歯科衛生士や歯科技工士を対象とした「歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業」を平成 26 年度から実施している。新潟県では、県内に歯科衛生士学校（大学・短期大学）が 3 校、歯科技工士学校（短期大学）が 1 校あるものの、県内の歯科衛生士および歯科技工士の慢性的な人材不足に陥っている背景から、こうした取組を実施するに至っている。

歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業は、県内の歯科衛生士・歯科技工士の確保を図るため、課題解決に向けた協議や離職した歯科衛生士等の復職支援を行い、在宅や診療所等における安全かつ質の高い歯科医療・口腔ケアの安定的な提供を図ることを目的としている。同事業では、県歯科医師会・歯科衛生士会・歯科技工士会および各歯科衛生士・歯科技工士学校の担当者を構成員とする協議会を設置し、各歯科衛生士・歯科技工士学校卒業者を対象としたアンケート調査をはじめとした課題の整理や各年度における事業計画の検討、事後評価を行っている。県内各地域で実施する支援事業は大きく三つに分かれ、(1) 歯科衛生士の復職支援研修（離職した歯科衛生士の復職支援や復職後等のフォローアップのための研修）、(2) 歯科技工士の復職支援研修（離職した歯科技工士の復職支援や復職後等のフォローアップのための研修）、(3) 地域相談会（復職に関する不安を解消するため、歯科診療所等の地域で活動する歯科衛生士や歯科技工士との情報交換を行うなど、復職を支援するための相談会を開催）が行われている。

平成 28 年度歯科衛生士・歯科技工士確保推進事業では、歯科衛生士相談会・研修会を新発田会場（イクネスしばた）、柏崎会場（柏崎市歯科医師会館）、県央会場（燕三条ワシントンホテル）、新潟会場（新潟県歯科医師会館）の計 4 会場で行うとともに、復職者・新規就業者等を対象とした歯科衛生士研修会を明倫短期大学と日本歯科大学新潟短期大学の 2 会場において、また、歯科技工士相談会・研修会を新潟県歯科医師会館、新潟県歯科技工士会館の 2 会場で実施している。

これらの事業のうち、平成 29 年 2 月 26 日に開催された地域相談会および研修会（平成 28 年度第 3 回歯科衛生士のための復職支援地域相談会・研修会）に関しては、現地訪問のうえヒアリング等を行った。当日の事業概要は表 1 のとおりである。

なお、本事業の開催前には、ホームページやリーフレットでの案内のみならず、新聞広告等に掲載するなど、幅広く周知を行っていた（図 1）。

表1 平成28年度第3回歯科衛生士のための復職支援地域相談会・研修会（H29.2.26日視察）

総合司会：三条市歯科医師会理事 渡辺 和宏 氏	
第1部（9:00～12:00）	
1. 開会挨拶（新潟県歯科医師会常務理事 佐藤 圭一 氏）	
2. 地域相談会	
（進行 NPO法人まちづくり学校 副代表理事 斎藤 主税 氏）	
①地域歯科保健従事の歯科衛生士（説明 新潟県歯科衛生士会 辻野 和佳子 氏）	
②在宅歯科医療連携室の歯科衛生士（説明 新潟県歯科衛生士会 儀藤 道子 氏）	
③診療所勤務歯科衛生士（説明 明倫短期大学附属歯科診療所 小林 智美 氏）	
3. グループディスカッション	
第2部（13:00～14:30）	
1. 講演等	
①講演「在宅医療の現場において歯科衛生士の希望すること」（言語聴覚士 堂井 真理 氏）	
②「燕三条における在宅歯科医療連携室の活動について」（燕歯科医師会 土屋 信人 氏）	
2. 閉会	



図1 歯科衛生士のための復職支援地域相談会・研修会の広告

地域相談会においては、NPO法人まちづくり学校の担当者の進行のもと、現職歯科衛生士による簡単な職務紹介と現職と離職者を混在させたグループによるディスカッションを中心としたプログラムが組まれていた。このグループディスカッションでは、復職に向けた課題・不安や求められる支援等をテーマとして参加者が様々な議論を行っていた（図2）。事業担当者によると、このグループディスカッションは参加者間のネットワークの構築に力点を置いており、この理由として、こうした関係がその後の復職等をする際の情報ツールの一つになり得るとの説明であった。表2に参加者によるグループディスカッションの感想を示す。



図2 グループディスカッションの様子

表2 グループディスカッション等の感想

-
- ・ 様々な環境にいる方の悩み、意見を聞けて同じ思いをしている人の多さに安心をしました。
 - ・ 衛生士のいろいろな働き方がわかって良かったです。
 - ・ 楽しく、色々なお話を聞くことができました。不安な気持ちは、人と接することで少なくなるように思いました。
 - ・ 同じ歯科衛生士でもいろいろな職場で働かれていること、活動内容がよくわかりました。
 - ・ 在宅歯科医療連携室に興味があります。
 - ・ いろいろな立場の方のお話を聞けて良かったです。
 - ・ 在宅の治療などの話が聞けて勉強になりました。
 - ・ こういう形のワークショップはぜひ今後も継続してどんどんするべきだと思います。もっと多くの方に参加してほしいと思いました。
 - ・ 今現在どういう方法で活動しているか聞けたので、大変参考になりました。
 - ・ それぞれの立場での不安や悩みを共有できた。
 - ・ 悩みに直接アドバイスなどをもらえるので、よかったと思います。
 - ・ 初めて加茂田上地域にも仕事、業務をされていることがわかった。地域に根差した業務ができるように考えてみたいと思った。
 - ・ 歯科から遠ざかっていた期間の長さの不安を解消することができ、有意義でした。
 - ・ 周辺地域で活躍している様々な立場の方からの情報を知ることができ、今後の参考にできそう。
 - ・ 高齢者に対しての歯科医療の在り方について勉強させられました。まず何から始めればいいのか質問したところ、できたら実務を重ねることと、自分なりに少しずつ情報を集めることをしていきたいと思っています。
 - ・ それぞれの立場からのご意見をいただき、大変参考になりました。
-